特 集

第 22 回 MAGDA コンファレンス

「第 22 回 MAGDA コンファレンス」特集号によせて

Introduction to the Special Issue on the 22th MAGDA conference

長田 尚一郎 (会員)

Shoichiro NAGATA (Mem.)

本特集号は第 22 回 MAGDA コンファレンスで発表された論文の中から、日本 AEM 学会誌へレギュラー論文として投稿されたものをまとめたものです。第 22 回 MAGDA コンファレンスは 2013 年 12 月 2 日から 3 日にかけて宮崎市の宮崎観光ホテルにて開催され、正員 81 名、学生員 75 名、一般 1 名の合計 157 名の参加があり、前年度の仙台と同様盛会のうちに閉幕することができました。ご参加いただいた方々ならびに本コンファレンス関係各位には多岐にわたるご協力をいただき、感謝申し上げます。また、本コンファレンス期間中に正員 7 名、学生員 43 名の方々が日本 AEM 学会に入会されました。新しい学会メンバーが増え、学会の今後の発展が期待されます。

今回のコンファレンスではまたオーガナイズドセッションでは以下のようなセッションに分かれて 60 件の発表がありました。

- OS-1 超電導とその応用 (4 件)
- OS-2 磁気浮上・磁気軸受・ベアリングレスモータ (10 件)
- OS-3 回転機・モータードライブ (7 件)
- OS-4 数値電磁場解析と高密度電磁応用技術 (13 件)
- OS-5 電磁現象の生体・医療福祉機器応用 (8 件)
- OS-6 非破壊検査・逆問題 (7 件)
- OS-7 材料の劣化損傷検出と材質評価 (8 件)
- OS-8 次世代アクチュエータ (3 件)

また一般講演 (ポスター講演) は 51 件ありました。MAGDA 恒例のショットガン講演が併設され、各発表者 1 分 30 秒の短い時間ながら熱心な発表が行われました。

連絡先: 長田 尚一郎, 〒889-2192 宮崎市学園木花台西 1-1, 宮崎大学 工学部
e-mail: nagata@ee.miyazaki-u.ac.jp

1 日目午後開催された学会賞表彰式では功績賞 2 件、著作賞 1 件、技術賞 2 件、奨励賞 1 件、功労賞 2 件が贈呈され、技術賞受賞の 2 件の受賞講演が行われました。

また恒例の若手研究者対象の優秀講演論文賞 (6 件)、優秀ポスター論文賞 (3 件) を選定し、閉会式にて表彰を行いました。受賞が研究の励みとなり、今後の飛躍に繋がることを期待致します。またお忙しい中、受賞者の選考にご協力いただきました座長や審査員の皆様に御礼申し上げます。受賞者は本コンファレンスホームページならびに AEM 学会ホームページにて掲載しておりますのでご覧下さい。

本コンファレンスで発表された論文のうち、69 件の論文がレギュラー論文として投稿されました。本特集号では厳正な査読を行い、計 42 編を掲載しております。予想を上回る論文投稿数のため、査読が終了していない論文も残っており、次号に特集号 2 として論文掲載を予定しております。査読者の方々におかれましては決められた時間内で精密かつ公正な査読を行って頂きましたことをここに厚く御礼申し上げます。

末筆ではございますが、本コンファレンスの開催にあたり、実行委員会の林則行教授、穂高一条教授、岡部匡教授 (以上宮崎大)、戸高孝教授 (大分大)、岡茂八郎教授 (大分高専) に多大なご尽力を頂きましたことを深く御礼申し上げます。

次回 (第 23 回) は 2014 年 12 月 4 日 (木) ~ 5 日 (金) に香川県高松市のサンポートホール高松で鈴木孝明准教授 (香川大学) を実行委員長として開催されます。多数の方々のご参加をお願い申し上げます。